



2016 -2017 年度

国際ロータリー会長：ジョンF. ジャーム「人類に奉仕するロータリー」

第2560地区ガバナー：田中 政春「基本を学び、地域と共に」

三条北ロータリークラブテーマ

「ロータリアンの深い絆と躍動感あるロータリークラブへ」

会 長：金子太一郎

幹 事：佐藤 秀一

SAA：羽賀 一真

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル Tel.34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488



HP:<http://www.sajo-nrc.org>

AD: north@sanjo-nrc.org

本日の行事：「移動例会」

◆本日の出席：66名中46名(内記帳2名)

◆先々週の出席率：66名中55名 83.33%
(前年同期 78.79%)

◆本日のゲスト：三条鍛冶道場
館長 長谷川晴生様

◆先週のメイクアップ：(敬称略)
9月29日燕RC 大野新吉、中條耕二
米山忠俊、加藤 實
石川勝行
10月1日社会奉仕委員長セミナー
渡辺 徹

◆本日の記帳受付：(敬称略)
三条RC 菊池 渉、丸山行彦、木村文夫
阿部吉弘、加藤紋次郎
五十嵐晋三、斎藤弘文
三条南RC 石山昌宏、佐々木常行
永井篤利、永桶俊一
太田義人、内藤豊大
三条東RC 小出和子、鈴木守男

* 本日の配布書類等
・ No.1423・1424 週報

会長挨拶：金子太一郎会長



皆さん、こんにちは。
10月に入り今年もあと3か月となりました。
今日は快晴に恵まれましたが、また台風が近づいてまして、今回は新潟県を直撃しそうなので、皆さん気を付けてくだ

さい。予定では5日頃に来そうですが、その日がロータリーの地区ゴルフの大会がありますので、どうなるか心配しております。

また、葛西紀明選手の講演会では、皆様からご協力賜り誠にありがとうございました。

来場者は、予定より少なかったですが講演会の内容は素晴らしいでした。講演会の記事が越後ジャーナルと新潟日報に掲載されましたが、また日報では投書があり、葛西選手の対応が素晴らしいと掲載されておりました。しかしやはり三条新聞がまだ掲載されておらず、今日電話したら、一面に載せる予定ですが、スペースのあく日に載せますとのことで、いつになるのかわかりません。

本日は移動例会ということで、鍛冶道場にお邪魔させていただきました。私の今期の方針で、地元で行政が運営している施設を、もっと会員の方から知ってもらいたいと思い、計画しております。本日は、その第一弾ということでこの鍛冶道場にお邪魔させていただきました。

それと本来ならば、隣のステージえんがわにもお邪魔する予定でしたが、本日が定休日ということで残念でした。

長谷川館長様とは、私が金物卸商協同組合の理事長の時に、お世話になりまして、この三条の伝統的な技術の継承を目的に建てられたと思います。

初めての方もいらっしゃると思いますが、今日は皆さんで勉強してください。

本日はよろしくお願いします。

幹事報告：佐藤秀一幹事



- ・田中ガバナーより クラブ会長会開催のご案内
日時 11月5日(土) 12:30～12:50
会場 長岡グランドホテル 2F
- ・地区社会奉仕委員長より セミナーご出席のお礼
- ・三条東RCより 社会奉仕事業 命を守る 講演会のご案内
日時 11月26日(土) 18:30～
会場 三条市中央公民館 大ホール
講師 片腕のプロゴルファー小山田雅人氏
演題「障害や病気を乗り越えて」
- ・三条ローターアクトクラブより 11月例会のご案内
日時 11月4日(金) 19:30～21:00
会場 三条燕地域リサーチコア 4F

理事会報告：第4回 平成28年10月4日(火) 11:30～12:00 於：三条鍛冶道場

出席者：金子太一郎、渋谷義徳、岡田 健、佐藤秀一、石川勝行、羽賀一真、石川一昭、丸山 勝
田口実仁佳、武田恒夫、瀧岡 茂、渡辺 徹、森 宏、石黒隆夫 出席数 14/16

- 協議事項 1. 葛西紀明氏講演会決算報告の件 承認
2. ライラ研修の件 承認
10/22・23 新潟総合学生プラザ 研修生3名(アサマ家具2名・三条印刷1名)
3. 加藤会員ご子息結婚式の件 承認
祝電を贈る

*****ロータリー財団ボックス4日現在累計140,000円*****

*****米山奨学ボックス4日現在累計218,000円*****

*****ニコニコボックス4日現在累計261,000円*****

本日の行事：移動例会 「三条鍛冶道場」 館長：長谷川晴生様



今日は当施設を見学に来て頂き、ありがとうございました。

三条北クラブさんでは高森プログラム委員長の時に例会で卓話をさせていただきました。

その時は三条の鍛冶の歴史をお話しさせていただきましたので、今日はこの三条

鍛冶道場についてお話しさせていただきます。

三条市は古くから「金物の町」として全国に知られて居ます。鎌倉時代にはすでに大規模な製鉄がおこなわれていました。

江戸時代には、特産品の「和釘づくり」が始まり、大量生産が可能になり、製造技術が大きく発展し様々な刃物や金物が盛んにつくられるようになりました。現在三条市は国内有数の金属産業都市として、大きく発展を遂げています。

伊勢神宮で20年毎に行なわれる式年遷宮では今年第62回の式年遷宮に、鍛冶の伝統技術を継承し、和釘や金具類の生産力や技術力の高さが認められ、三条市で造られた約28万個の和釘や金具類が協同組合三条工業会を通じて納められました。10名の職人が5年がかりで作りました。

鍛冶の技は、ものづくりへの挑戦と不屈の精神をもたらしました。

平成5年、鍛冶職人達の熱意により体験講座「さんじょう鍛冶道場」を市内イベントとして開講し、その後多数の鍛冶体験講座を実施し、多くの方々にもものづくりの楽しさと技術を伝えて来ました。

三条鍛冶道場は平成17年度に「さんじょう鍛冶道場」の精神を受け継いだ研修施設として設立しました。ここは以前、本願寺西別院がありましたが与板に移転され、跡地に建設されました。伝統技術とものづくり精神を次世代に継承する

「ものづくり体験研修」「市内小中高校カリキュラム参加」をはじめ、伝統技術の後継者育成など様々な事業を行なっています。
 三条市内の小学生は在学中（6年間）に1回はここに来て和釘づくりの体験をします。
 1年間で1万人の見学者があり、4000名は体験されています。
 3000人は県外の方でインターネットの普及に伴

い、外国からも見学に来られます。
 最近ではペーパーナイフづくりの体験に若い女性が増えています。
 狭いですが、10種類の刃物を常設展示しております。これから、施設見学の後、ご希望の方は包丁研ぎを体験して頂きます。

三条鍛冶道場

鍛冶の魅力を感じて体験できる

常設講座

開館時間中、いつでも体験可能な常設講座です。(有料)

〔和釘づくり〕

伝統の技を、一から体験いただけます。
 ・持ち物不要です。

〔ペーパーナイフづくり〕

洋釘150mm/5寸を打ち延ばして、あなただけのペーパーナイフを。

〔包丁研ぎ〕

熟練職人たちが、研ぎの技術をご伝授します。

- ・普段、お使いの包丁をお持ちください。
- ・別売りで未完成の包丁(三徳包丁)をお求めいただき、仕上げ研ぎの体験ができます。研ぎ上げた包丁はお持ち帰ってください。(¥2,500)

和釘とは？

日本古来の建築物に使う釘のこと。鉄を熱してたたき、さまざまな形や大きさに成形します。非常に多数の種類があり、断面が四角いため抜けにくいのが特長です。三条市では、20年に一度「伊勢神宮式年遷宮(改築)」の際に、なんと20万本もの和釘を納めています。その他にも神社仏閣の修復など、全国各地で使われる和釘を生産しています。

募集講座

不定期開催の講座です。

開催・募集時期は、鍛冶道場HPにてご確認ください。

〔さんじょう鍛冶道場 刃物づくり講座〕

越後三条鍛冶集団が、「切出小刀」「包丁づくり」をご指導します。

〔親子木工教室〕

市内の職人が作った本物の大工道具を使い、木工を体験できます。

〔三条伝の技 体験教室〕

国指定伝統工芸士が、「蒔絵」など伝の技をご伝授します。

〔その他〕

鍛冶だけではなく、さまざまなものづくりカリキュラムを、多数ご用意しています。



あなただけの包丁や、和釘、ペーパーナイフをつくってみませんか？



学習体験

刃物や鍛冶、ものづくりについて次世代に伝えていくために、体験授業をおこなっています。経験豊富な職人達が、初心者にもわかりやすく、ていねいにご指導いたします。

〔小中高体験授業〕

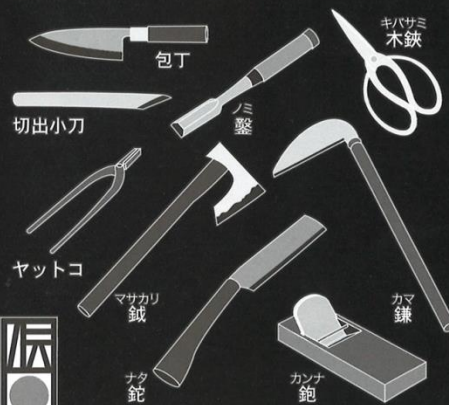
- 小学生
包丁研ぎ・和釘づくりなど
- 中学生
和釘づくり・大工道具研修など
- 高校生
和釘づくり・包丁づくりなど

本物のものづくりを体験しましょう！



常設展示

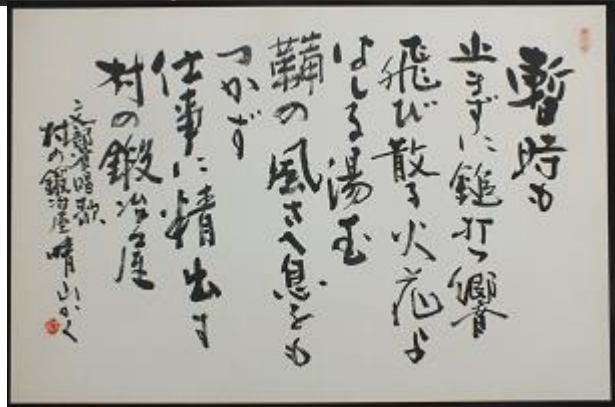
名工による逸品(鋼鉄を鍛えた小刀など)、現役職人による国指定伝統的工芸品「越後三条打刃物(計10品目)」(庖丁・鑿・鉋・木鉋・鉋・切出小刀・鎌・ヤットコ・鉋・和釘)笠堀砥石(市内下田地区産)などを、展示しています。



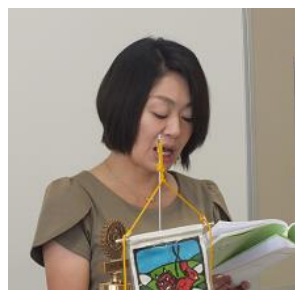
伝統マーク®

承認番号23-217

この伝統マークを使った伝統製品が販売されている越後三条打刃物は、産地組合等が実施する検査に合格した経済産業大臣指定伝統的工芸品です。



S A A



お客紹介



プログラム委員長挨拶



自宅から持参した包丁を指導していただきながら研い
ぎ、良く切れるようになってビックリでした。

